

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当たり2.88人の報告がありました。前週と比べてやや減少しましたが、例年同時期と比べて多い状況が続いています。

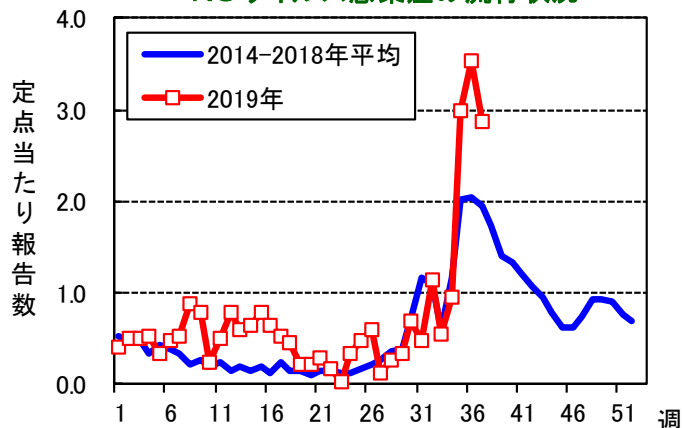
RSウイルス感染症は、乳幼児に多い急性呼吸器感染症です。飛沫感染や接触感染で感染し、軽いかぜのような症状から細気管支炎や肺炎などの重篤な症状までさまざまです。特に、1歳未満の乳児は重症化することがあり、注意が必要です。

手洗いの励行、マスクの着用や咳エチケットなど感染予防対策を徹底しましょう。

2. インフルエンザ

16人(定点当たり0.43人、迅速診断キット:A型陽性11人、B型陽性5人)の報告がありました。

RSウイルス感染症の流行状況



【参考】RSウイルス感染症Q&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号
小児科	インフルエンザ	16	0.43	0.12	◇	小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.63	◇
	咽頭結膜熱	9	0.38	0.33	◇		RSウイルス感染症	69	2.88	1.96	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	1.04	1.69	◇		急性出血性結膜炎	-	-	-	◇
	感染性胃腸炎	86	3.58	4.47	◇		流行性角結膜炎	7	0.88	1.28	◇
	水痘	5	0.21	0.42	◇		細菌性髄膜炎	-	-	-	◇
	手足口病	45	1.88	2.80	◇		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	◇
	伝染性紅斑	9	0.38	0.16	◇		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14	◇
	突発性発しん	11	0.46	0.38	◇		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	ヘルパンギーナ	31	1.29	0.53	◇		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	◇

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	121	男性(40歳代)、女性(80歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	9	男性(30歳代)・O26
4	レジオネラ症	1	18	男性(80歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	6	男性(80歳代)
5	水痘(入院例に限る。)	1	2	男性(30歳代)
5	梅毒	1	62	男性(50歳代)
5	百日咳	5	67	男性(10歳未満)・2人、男性(10歳代)・1人、女性(10歳代)・1人、女性(30歳代)・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告地	週次	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)感染性胃腸炎
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	第33週	3	5	20	39	4	23	1	6	14	1	11	1	3	-	-	-	-	-
		第34週	3	9	32	91	6	29	17	8	15	1	22	-	3	-	-	-	-	-
		第35週	9	19	21	89	3	39	17	9	24	3	69	-	7	-	-	1	-	-
		第36週	21	7	26	94	3	53	7	12	36	1	85	-	6	-	-	-	-	-
		第37週	16	9	25	86	5	45	9	11	31	3	69	-	7	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第33週	0.09	0.25	1.00	1.95	0.20	1.15	0.05	0.30	0.70	0.05	0.55	0.14	0.43	-	-	-	-	-
		第34週	0.08	0.39	1.39	3.96	0.26	1.26	0.74	0.35	0.65	0.04	0.96	-	0.38	-	-	-	-	-
		第35週	0.25	0.83	0.91	3.87	0.13	1.70	0.74	0.39	1.04	0.13	3.00	-	0.88	-	-	0.14	-	-
		第36週	0.57	0.29	1.08	3.92	0.13	2.21	0.29	0.50	1.50	0.04	3.54	-	0.75	-	-	-	-	-
		第37週	0.43	0.38	1.04	3.58	0.21	1.88	0.38	0.46	1.29	0.13	2.88	-	0.88	-	-	-	-	-
全国	全国	第35週	0.39	0.43	1.23	3.09	0.16	3.05	0.71	0.41	1.21	0.09	2.43	0.01	0.79	0.01	0.04	0.24	-	0.01
		第36週	0.77	0.45	1.48	3.39	0.23	3.11	0.80	0.43	1.28	0.09	3.12	0.01	0.78	0.02	0.05	0.30	-	0.01

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	報告地	月次	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	7月	54	42	12	18	10	8	10	9	1	14	13	1	10	7	3	7	3	4	0	0	0
		8月	41	34	7	20	12	8	9	7	2	12	11	1	18	10	8	1	1	0	0	0	0
定点当たり	広島市	7月	6.00	4.67	1.33	2.00	1.11	0.89	1.11	1.00	0.11	1.56	1.44	0.11	1.43	1.00	0.43	1.00	0.43	0.57	0.00	0.00	0.00
		8月	4.56	3.78	0.78	2.22	1.33	0.89	1.00	0.78	0.22	1.33	1.22	0.11	2.57	1.43	1.14	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00
	全国	8月	2.39	1.28	1.11	0.81	0.30	0.52	0.54	0.37	0.17	0.76	0.61	0.15	3.08	1.85	1.23	0.27	0.15	0.12	0.01	0.01	0.00

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
RSウイルス感染症	発熱(38.9) 上気道炎 熱性痙攣	0	男	2019/07/29	咽頭拭い液	RSウイルス
無菌性髄膜炎	発熱 髄膜炎 嘔気	13	男	2019/08/03	咽頭拭い液	エコーウイルス30型
その他の疾患	発熱(39.5) 意識障害 熱性痙攣	2	女	2019/08/06	咽頭拭い液 鼻汁	パラインフルエンザウイルス3型
その他の疾患	発熱(39.2)	0	不詳	2019/08/08	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス30型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2019年第37週(9月9日～9月15日)